

誠作命甲第百七十七號

誠部隊命令

四月二十五日
臺北

- 一 第二二飛行團長ハ誠第十五飛行隊ヲ操縦者一名ヲ本二十五日薄暮迄ニ臺中ニ派遣シ飛行
- 二 第二九戰隊長ハ指揮下ニ入ラシムヘシ
- 三 飛行第百八戰隊長ハ双輕一機(航法通信)名ヲ附スラ本二十五日薄暮迄ニ臺中ニ派遣シ飛行第二九戰隊長ハ指揮下ニ入ラシムヘシ
- 三 飛行第二九戰隊長ハ前二項ニ依ル双輕一

機ヲ誠第三十四飛行隊ニ編入シ特攻機ヲ誘導並ニ戰果確認ニ任セシムヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 電報(電話)後印刷交付

配布區分 考ニ ZFB ZFR 誠 SFH 各ニ

誠作命甲第二百二十八號

誠部隊命令

四月二十五日 北

獨立飛行第四十八中隊長ハ筆頭各二機ヲ誘導並ニ戰果確認機トシテ夫々誠第百十九飛行隊及誠第二十六戰隊長ヲ指揮下ニ入ラシムヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨電話後印刷交付

配布區分 考ニ ZFB ZFR 誠 SFH 各ニ

誠作命甲第百七十九號

誠部隊命令

四月二十五日
北

一 部隊ハ氣象狀況ヲ顧慮シ本二十五日ニ
於ケル臺灣本島ヨリノ攻撃及制空ヲ中止
シ在先島列島部隊ノ一部ヲ以テ夜間攻撃
ヲ實施セントス

二 第九飛行團長ハ宮古及石垣ニ在ル夜間出
動可能兵力ヲ以テ沖繩周邊ノ敵大型艦船
ニ對シ爆撃(攻撃)ヲ實施スヘシ

誠作命甲第七十四號ニ基ク爾餘ノ攻撃ハ
爆撃部隊ハ本二十五日出動ヲ中止スヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 電報(電送)後印刷交付

配布区分 湾ニ B 29FR 29FR 115FR 47FCs 33F 各一

誠作命甲第七十八號

誠部隊命令

四月二十六日一二五
臺北

誠作命甲第七十六號ニ基ク誠第三十四飛
行隊ノ宜蘭前進ハ別ニ指示スル迄延期
スヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電送后印刷交付

配布区分 湾ニ 29FR 626C 各一

誠作命甲第百廿一號

誠部隊命令

四月二十六日八時
北

一 明二十七日夕刻以降天候恢復ヲ豫想セラル
 二 部隊ハ明二十七日以降攻撃ヲ準備セントス
 三 誠作命甲第百廿一號第四項ノ各部隊第
 九飛行團ノ軍偵兵力ハ飛行團長ノ定ムル兵力
 トス
 四 明二十七日以降沖繩周邊ノ敵大型艦艇
 ヲ攻撃(爆撃)シ得ル如ク準備スヘシ
 五 攻撃時刻ハ二〇〇〇乃至二二〇〇ノ間ト豫定スル

王及野手實施後命令

四飛行第二十戰、四月二十七日以降、小編隊(四機基
準)ヲ以テ石垣上空ヲ制空シ得ル如ク準備ス
ンシ

制空時間ハ二八三〇ヨリ一九四〇ノ間ト豫定ス
ルモ實施ハ後命令ス

誠部隊隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付

配布要領 各一

誠部隊命甲第二百八十二號

誠部隊命令

四月二十七日ヨリ
北

第九飛行團ハ誠部隊命甲第二百八十二號ニ拘ラス
本二十七日夜在先島列島出動可能ノ全力
在臺灣獨立飛行第四十二中隊ノ二機ヲ含ム
ヲ以テ沖繩周邊ノ大型艦艇ヲ索メテ攻撃爆
撃スヘシ

誠部隊隊長 山本健兒

下達法 電報(電話)後印刷交付

配布要領 各一

部下命四第百八十三號

海軍部命令

五月二十七日一三〇

一 部隊 本二十七日夜沖繩周邊敵大型艦艇ヲ攻
撃セントス

二 第九飛行團 在宜藤飛行第百五戰隊攻
撃ヲ務メ特攻六發導一ヲ以テ本二十七日二〇三〇
乃至二一〇〇間沖繩周邊敵大型艦艇ヲ攻
撃スヘシ

三 敵第三十三飛行隊 本二十七日二〇三〇乃至二一〇〇

、問沖繩周邊ノ大型艦船ヲ攻撃スヘシ
四獨立飛行隊早八集四一九中隊八本二十七日後
半夜出動可能ノ全力ヲ以テ沖繩周邊ノ敵大
型艦船ヲ攻撃スヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付

配布区分 九FB 5FB 25FB 46FC 49FC 61BC 67BC 424B 各一

誠作命甲第百八十四號

誠部隊命令

四月二十七日八時

第九飛行團八本二十七日飛行第百五戰
隊ノ特別攻撃隊ヲ以テスル攻撃ヲ中止ス

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付

配布区分 九FB 5FB 各一

誠行命甲第百八十五號

誠部隊命令

四月二十八日 北

一昨二十七日夜ニ於ケル部隊ノ攻撃ハ大ナル戰
 果(重巡ヲ含む)約八隻ヲ撃テ沈破ヲ收メタリ
 二部隊本二十八日夜引續キ沖繩方面ノ敵
 艦船ニ對スル攻撃ヲ續行セントス

三第九飛行團誠第百十九飛行隊誠第三十四
 飛行隊ハ本二十八日左ノ如ク攻撃ヲ實施スヘシ

ノ攻撃兵力

一部隊、本二十九日以降主トシテ夜間ヲ利用
 シ沖繩方面ノ敵艦船ヲ攻撃セシトス
 二第九飛行團長、自今一部ヲ以テ沖繩周邊
 ノ敵大型艦船ニ對スル夜間ノ黎明薄暮ヲ
 含ム(攻撃(爆撃)ヲ實施スヘシ)
 三獨立飛行第四十七乃至第四十九中隊、自今部
 ヲ以テ左、如ク敵大型艦船(航空母艦ヲ含ム)

誠部隊命令 四月二十九日ノロウ
 北

下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付
 配給区分 湾ニFB ZFR 5FR 4FR 各一

3 夜撃目標ニ沖繩周邊大型艦船
 誠部隊長 山本健児

二 攻撃時刻 三三〇—三二〇
 誠第一九飛行隊 (特攻機六機)
 誠第三十四飛行隊 (特攻機一機)
 三 夜撃目標ニ沖繩周邊大型艦船

第九飛行團

飛行第百五戰隊 攻撃隊 (特攻機一機)
 在先島列島部隊 (特攻機一機)

ア 察メテ爆撃スルハ

ハ 爆撃兵力

可動兵力約二分一

カ 爆撃時刻

二〇〇〇—二五〇〇

ク 針路ノ誤差

加東

與那國

宮古

沖繩

加那連志

與那國

宮古

沖繩

加那蘭

與那國

宮古

沖繩

イ 爆撃目標

沖繩周邊大型艦船

副目標

宮古石垣附近敵機動部隊

四誠第百十九飛行隊(獨立飛行第四十九中隊二機)

屬) 獨立飛行第二十三中隊(本二十九日天候

不良時(二十日)夜左ノ如ク攻撃スルハシ

ハ 攻撃兵力

誠第百十九飛行隊

(特攻機) 五機

獨立飛行第二十三中隊

(特攻機) 三機

ニ 攻撃時刻

二〇〇〇—二五〇〇

三 攻撃目標

沖繩周邊大型艦船

三獨立飛行第四十九中隊長ハ其一機ヲ誘導
機トシテ桃園ニ派遣シ誠第百十九飛行隊
編成ニ入ラシムヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電話(電報)後印刷交付
配而番号 湾ニ 47FC 48FC 49FC 誠117F 3FR 386B 426B 各一

誠作命甲第百八十七號

誠部隊命令

四月二十九日二三五
臺 北

一部隊ハ明三日以降、沖縄方面ニ對スル艦船
攻撃ヲ準備スヘシ

二自今在樹林口誠第百二十一飛行隊及誠作命甲第
二百六十八號ニヨリ第九飛行團ニ配属セル誘導
機中臺北ニ在ルモノハ予ノ直轄トス

三飛行第二十九戰隊及誠第百二十一飛行隊ハ左ノ如
ク攻撃ヲ準備スヘシ

四飛行第百八戰隊長及師團司令部飛行班長ハ
 第三項ノ誘導機ヲ攻撃前々日薄暮迄ニ大々臺
 中及樹林口ニ派遣シ總行第二十九戰隊長及誠
 第百八飛行隊長ノ指揮下ニ入ラシムルハシ

誠部隊長 山本健兒

下達法要旨ヲ電報(報)後印刷交付
 配布區分 灣ニ 9FB 29FR 誠 15FR 10FR 3FR 38AB 520B 139AL 16AC 9KS 各一

部隊及兵力	攻撃時刻	目標	備考
誠 121機 特攻機 10機 飛行班 差出 3機 導及戰果確認機	五月一日(天候不良、場合) 五月二日 五月三日至五日	同	右樹林口
飛行班 差出 誘導機 1機 差出 誘導機 1機 導及戰果確認機	四月三十日(天候不良、場合) 合五月一日 五月二日至五日	沖繩周邊 敵大型艦艇	臺中

命令 命甲第百八十八號

誠部隊命令

四月二十九日

海軍哨戒機通報ニ依リ本二十九日朝敵機動

部隊八宮古基點百三十度百三十五軒ニ在リテ近ク

臺灣東海面ニ近接ハ算六ナリ

部隊ハ敵機動部隊ニ對スル攻撃ヲ準備セントス

ニ對シテ行部隊ハ左ノ如ク敵機動部隊ニ對スル攻

撃ヲ準備スヘシ

目今誠部隊甲第百七十二號第三項諸隊ノ

對機動部隊攻撃準備ノ任ヲ解ク

備考	日降以日一月五				日
	雨餘諸隊	飛行第五戰隊	飛行第十九戰隊	飛行第十六戰隊	部
出動豫定部隊 七十九時八刻命令 分散秘密配置	特攻機六機	特攻機二機	特攻機一機	特攻機一機	出動兵力
	臺中	同右	宜蘭	宜蘭	

日降以日一月五				日
雨餘諸隊	飛行第十戰隊	獨之飛行第四九戰隊	誠第三二飛行隊	誠第二六戰隊
出動可能、兵力予以受令後 開始以內、出動、得此如準備	特攻機二機	誘導機一機	特攻機四機	誘導機一機 直掩機二機
挑園	八塊	八一塊	花蓮港	出動兵力 出動 刻出率飛行場

四各航空地區隊及通信諸隊ハ對空航測及保安ヲ
含シテ前項部隊ニ密ニ協力シ得ル如ク準備ス

誠部隊長 山本健兒

下達法

要旨ヲ電話(電報)後印刷交付

航空區分

灣ニ

- 37CB
- 39CB
- 42CB
- 52CB
- 53CB
- 1124B
- 1524B
- 590C
- 610C
- 620C
- 16FTR
- 62TM
- 81TM
- 8時通
- 9KS
- 管區
- SFS
- 22FB
- 31F
- 115F
- 1124FR
- 49FCs
- 10FR
- 30FR
- 19FR
- 105FR
- 2FRk
- 47FCs
- 49FR
- 3FR
- 117FE
- 20FC
- 21H

誠部隊命令

四月三十日一六五
臺北

一誠第百十九飛行隊(誠第百十四及同第百十九飛行
隊ノ殘部)及同隊ノ誘導機ハ誠作命甲第二百

二十六號ニ拘テ夫々原所屬復歸スヘシ

二第百十九飛行隊長及前項部隊ハ誠第百二十

三飛行隊ニ編入シ爾後ノ出動ヲ準備スヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 電話後印刷交付

航空區分 灣ニ 37CB 39CB 42CB 52CB 53CB 1124B 1524B 590C 610C 620C 16FTR 62TM 81TM 8時通 9KS 管區 SFS

誠作命甲第百九十號

誠部隊命令

五月一日 四〇〇

敵兵團ハ五月一日以降乾坤一擲ノ一大攻勢

ヲ開始スルヲ

ニ對シテ誠部隊ハ攻勢ニ策應シ主力ヲ以テ

總司令部ノ敵艦隊ヲ攻撃セントス

ニ飛行第二十九戰隊ハ誠作命甲第百八十七號

ニ拘ラス左ノ如ク沖ノ周邊ノ大型艦隊ヲ索メ

テ攻撃スヘシ

五月	五月	月日
三日	二日	日
誠第三十三乃至第	誠第三十九飛行隊	攻撃兵力
誘導一機	誘導一機	誘導一機
特攻六機	特攻六機	特攻六機
		1920~1940
		中 臺
		充當スルモトス
		優秀者ヲ以テ

四 誠第二百一飛行隊五月二日及三日薄暮ヲ利用
 シ沖繩周邊大型艦艇ヲ索メテ攻撃スヘシ
 五 飛行第十七戰隊其特攻隊(特攻六機誘導
 一機)ヲ以テ五月二日薄暮ヲ利用シ沖繩周邊

六 第九飛行隊獨立飛行隊四十七乃至第四十九中隊
 飛行第二戰隊機動部隊ニ對スル攻撃準備ヲ命
 ジル上其部隊ヲ除クニ又第八教育飛行隊誠第百二
 大隊(機動部隊)ニ付テハ其部隊ヲ以テ沖繩周邊敵
 方ニ對シテ攻撃スヘシ
 七 爾餘ノ諸隊亦現存勢力ヲ盡行スヘシ

下達法

配布区分

- MA
- MAA
- MAB
- MAC
- MAD
- MAE
- MAF
- MAH
- MAL
- MAN
- MAR
- MAS
- MAU
- MAV
- MAW
- MAX
- MAC
- MAH
- MAI
- MAJ
- MAK
- MAL
- MAN
- MAR
- MAS
- MAU
- MAV
- MAW
- MAX
- MAC
- MAH
- MAI
- MAJ
- MAK
- MAL
- MAN
- MAR
- MAS
- MAU
- MAV
- MAW
- MAX
- MAC
- MAH
- MAI
- MAJ
- MAK
- MAL
- MAN
- MAR
- MAS
- MAU
- MAV
- MAW
- MAX

山本健完

誠作命甲第二百九十一號

誠部隊命令

五月二日〇九四〇
臺北

一第三錬成飛行隊長ハ左記ニ基キ特別攻撃機ヲ夫々飛行第二九戰隊長第八教育飛行隊長ノ指揮下ニ入ラシムヘシ

部	隊	指揮轉換時期	機	數	備
飛行第三九戰隊	臺中	三月五日迄	三機	二機	一全機飛行ヲ無機ヲ夜戰ハ四〇〇五胴体増槽裝備トス 二既ニ編成ヲ令セラレタル誠飛行隊ノ飛行機ヲ充當スルコトヲ得
第八教育飛行隊	桃園		二機	二機	

飛行第二十九戰隊長第八教育飛行隊長八前
項攻擊機 天々誠作命甲第二十九號第三項
時攻隊員誠作命甲第二十九號飛行隊 編成ニ入ラハシ

三飛行第十戰隊長 偵察將校三名 飛行第百八
戰隊長八偵察將校一名ヲ五月二日夕迄ニ桃園
ニ於テ第三練成飛行隊長ノ指揮下ニ入ラシムヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 西旨ヲ電話後印刷送付

配分区分 海ニFR FR FR FR FR FR 各一

誠作命甲第二十九號

誠部隊長

五月三日

一 誠部隊長 五月三日 攻撃ヲ中止 明三日以
降 攻撃ヲ以テ 沖繩周邊 敵艦ヲ攻撃セ

二 飛行第二十九戰隊長 誠作命甲第二十九
號 拘文左ノ如ク 沖繩周邊 敵艦ヲ索
テ 攻撃スヘシ

下運次
要旨電話(電報)後印刷交付

配運分 湾二
20FR 10FR 2FR 108FR 8FR 6FR 3FR 26B 13AK 24RC 5FS 5FH 各一

試部隊長 山本健兒

七、...

備	機	桃	園
機	機	機	機
機	機	機	機
機	機	機	機

三、敵第百二十二飛行隊、本月三日、攻撃中、其明三
日、九〇乃至一四〇、間全力ヲ以テ、沖縄周邊

月日	五月三日	五月四日
機	機	機
備考	備考	備考

備考
...

四飛行第二十戰隊三機、九日、九時、九四〇ノ
 間特攻六機ヲ以テ、敵艦艇ヲ索メテ
 攻撃スヘシ
 誘導及戰果確知、爲ニ在、擊手間獨立飛行
 第四九中隊八機、第一〇九四ノ
 五獨立飛行第四十九中隊八機、偵一機ヲ本二日夕迄
 二龍潭ニ派遣シ前項攻撃間飛行第二十戰隊

試行第四九中隊
 試部隊命令
 五月廿三日
 北
 一、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 二、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 三、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 四、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 五、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 六、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 七、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 八、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 九、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十一、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十二、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十三、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十四、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十五、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十六、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十七、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十八、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 十九、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向
 二十、本隊、四日黎明、右翼方面、北方、向

誠部隊隊長 山本健兒

下達法 要旨選報(電報)後印刷交付

駐留分 灣三 7FB 40FCs 40FCs 49FCs 205H 3FS 5FH 各一

誠部隊命令 五月二日一六〇〇

誠部隊命令

五月二日一六〇〇 北

一部隊 五月五日(六日)北繩方面ノ艦艇ニ對スル攻撃手

ヲ準備セントス

二誠第二十六戰隊及誠第三十一飛行隊ハ左記ニ據リ

北繩周邊迄敵艦艇ニ對スル攻撃手ヲ準備スヘシ

部隊	機	カ	出發飛行場
誠第三十六戰隊	特攻機	五月又ハ六日	花蓮港
誠第三十一飛行隊	特攻機	五月ハ六日	鬼

三獨立飛行第四十八中隊長ハ進領ニ機ヲ誘導
機豫備機トシテ前項攻撃間ニ機ヲ誘導スル
ノ指揮下ニ入ラシムハシ

四獨立飛行第四十九中隊長ハ五月四日午後五時二機ヲ
八塊ニ派遣シ前項攻撃間ニ機ヲ誘導スル
ノ指揮下ニ入ラシムハシ

誠部隊長 山久 訓示

下達法 要旨電報ニ意旨ハ要約列スル

配區分 考ニ中 31F 31F 31F 31F 31F 31F 31F 31F 31F 31F

誠部隊命 第二百九十六號

誠部隊命令

五月三日ニ〇〇〇
臺 北

誠第二十二飛行隊(四式戰六機)及飛行第二十九
戰隊ノ特攻隊(四式戰六機)及誠第二十一飛行
隊ハ明日(四日)六〇〇—一七〇〇ノ間夫々八塊臺中
樹林ヨリ發進シ沖繩方面ニ進攻ス

一飛行第十七第二十誠第二十六戰隊及獨立飛行第
二十三中隊ハ成ルハク多クノ兵力ヲ以テ前項部
隊出動掩護ノ爲ニ如ク制空ヲ實施スヘシ
制空部隊自隊ノ爲ニ出動掩護ハ各隊毎ニ

誠作命申第二九十七號

誠部隊命令

五月四日

第二十二飛行團長 誠第五飛行隊

機務本四日 薄暮迄三臺東三前進予

直轄

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨電報後印刷交付

配布区分 湾二 22FB 誠 15F 39OB 42OB 5FS 5FH 各一

三處理スルモノトス

飛行第三十戰隊	四〇〇一六〇	中	要
飛行第十七戰隊	五〇〇一七〇	樹林口	要
誠第二十六戰隊		部相互協定	
獨飛行第三十戰隊		スルモノトス	

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨電報後印刷交付

配布区分 湾二 17FR 20FR 26FR 29FR 23FCs 242PF 38OB 42OB 52OB 5FS 5FH 各一

誠作命甲第百九十八號

誠部隊命令

五月四日 北

一 海軍機ノ偵察セル所ニ據レハ空母四及五ヨリナル
 二 群機動部隊ハ本日ヨリ八三〇頃石垣基點百三
 十度百七十籽附近ニ在リ

二 部隊ハ明五日沖繩方面ノ攻撃ヲ中止シ黎明ヲ
 利用シ前項機動部隊ヲ攻撃セントス

三 第九飛行團 飛行第十第十七第二十戰隊獨立
 飛行第三十三中隊 誠第二十六第二十四戰隊獨立飛
 行第四十七乃至第四十九中隊及誠第十五第三十二飛

下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付
 配布區分 灣ニ 9FB 10FR 11SF 12FE 131F 142FR 1524FR 17FR 19FR 20FR 23FR 105FR 47FC 48FC 49FC 38AB 42AB 52AB 5FS 5FH 各

誠部隊長 山本建兒

誠第三十一飛行隊	誠第十五飛行隊	獨立飛行隊第四十九中隊	獨立飛行隊第四十八中隊	獨立飛行隊第四十七中隊	誠第二十四戰隊	誠第二十六戰隊	誠第二十二戰隊	誠第二十三戰隊
四機	二機	河 全 力			爆擊	特攻	爆擊	特攻
特攻	特攻	三四	二三	三〇	〇六	〇三	〇三	〇四
八	桃	台	台	台	龍	花連港南	花連港南	花連港南
塙園北		港東	港東	港南	潭			

誠第十五飛行隊	誠第二十四戰隊	誠第二十六戰隊	誠第二十二戰隊	誠第二十三戰隊
特攻	特攻	特攻	特攻	特攻
〇六	〇三	〇三	〇三	〇四
桃	石宮	宜	石宮	宜
塙園	古	蘭	古	蘭

發進飛行場出發ノ時機及航路ハ別命ス
 行隊八誠作命申第二百九十四號及第二百九十五號ニ
 切立出立ヨリ黎明ヲ利用シ左ノ如ク敵機動部隊
 及誠二隊ヲ撃テマシ

試部隊命令

五月四日 北

一敵、有力艦艇(巡洋艦六隻驅逐艦八隻)其全
幹支、本四日正午頃宮古島南側地區ニ近接シ
艦砲射撃ヲ實施セリ

二第九飛行團長ハ依然現任務ヲ續行スル外好機
ニ乘シ前項艦艇ヲ撃滅ニ勉ムヘシ

試部隊長 山本健兒

下達法 要旨電報後印刷交付

配布箇所 為ニ 7B 205HR 195HR 5FS 5EH 各一

誠部隊命令

五月五日〇五三〇
北

敵機動部隊ハ海軍特別攻撃隊ノ攻撃ヲ受ケ
大ナル損害ヲ蒙リ遠ク南方ニ遁走セルモノノ如ク
本早朝先島列島南方洋上ニハ敵ヲ見ス
部隊ハ本日、對機動部隊攻撃ヲ中止セントス
諸隊ハ出動ヲ中止シ飛行機ヲ即時分散秘匿
スヘシ

誠部隊長

山本健兒

下達法 要旨ヲ電話(電報)後印刷交付

配布区分

- 9FB
- 10FR
- 17FR
- 19FR
- 20FR
- 105FR
- 23FCs
- 47FCs
- 48FCs
- 49FCs
- 26FR
- 204FR
- 115F
- 916F
- 131F
- 38AB
- 42AB
- 52AB
- 5FS
- 5FH

各一

誠第百三十一飛行隊	誠第百三十六戰隊	攻撃部隊
特攻機 九龍高機 九龍高機	特攻機 誘導機 単機	兵力
1920~1940		攻撃時期
副目標 樹林口	主目標 花達港 (南)	攻撃目標 攻撃場

部隊本五日沖繩周邊、敵艦艇ヲ攻撃セントス
 誠第百三十六戰隊及誠第百三十一飛行隊、本五日薄
 暮左、如ク沖繩周邊、敵艦艇ヲ索メテ攻撃スヘシ

誠部隊命令

五月五日〇八三〇
 臺 北

試隊第三十一飛行隊、試隊命令甲第三三三號
據リ準備、空襲中止スハシ

試隊長 山本健兒

不慮、要旨ヲ電話後印刷交付

要旨分 湾ニ
2400 3400 3500 各一

試隊命令甲第三三三號

試隊部隊命令

五月五日〇九三〇
北

一 試隊百二十飛行隊ハ本五日一五四〇樹林口飛行
場ヲ離陸シ沖繩周邊ノ敵艦艇ヲ攻撃ス

二 飛行第二十戰隊ハ左ノ如ク樹林口飛行場上空ヲ
制空シ前項部隊ノ出動準備及離陸集會ヲ
掩護スハシ

兵力一式戰四機

制空時間

自一四〇〇
至離陸空中集會終了時

誠部隊隊長 山本健兒

下達法要旨電送後印刷交付
配布區分 灣二 20PK 誠 15800 746C 各一

誠作命甲第三百四號

誠部隊命令

五月五日 北

五月五日 飛行隊ヲ以テスル

出動ヲ中止シ

誠作命甲第三百三號

山本健兒